

令和元年 10 月 25 日

## 教員の公募について

国立大学法人 三重大学  
大学院生物資源学研究科長  
〔公印省略〕

本研究科において、下記要領で教員を公募いたします。

### 1. 職名・募集人員

教授 1 名

### 2. 勤務形態

常勤（任期なし）

### 3. 所属

共生環境学専攻・環境情報システム工学講座・フードシステム学教育研究分野

### 4. 講座および教育研究分野の教育と研究内容

環境情報システム工学講座では、生物生態に関する知識を基に、情報処理技術を核とした環境情報の計測、生産システムの制御、複雑系に関するシステム工学を教育・研究の手段とします。すなわち、環境改善に関連する各種プラントおよび環境共生技術について基礎原理に基づく教育・研究を行います。また、精密管理による低環境負荷型技術を用いた生物資源の生産及びその加工などの応用技術について教育・研究を行っています。

フードシステム学教育研究分野は、Society5.0 対応のフードシステムに求められる農作物生産現場のスマート農業化、流通・販売におけるデジタルマーケティング展開などに必要不可欠な、画像処理をはじめとする光センシング技術、ロボットシステム、AI、深層学習、機械学習、IoT 技術を基礎とし、フードシステムの起点に位置する農作物生産現場のロボット化と生産作業データ収集手法、フードシステムの核に位置する農産物・食品品質の非破壊計測・解析手法を教育研究する分野である。

### 5. 担当予定授業科目

（学部）フードシステム学，設計製図学，応用数学，プログラミング，環境情報学，環境情報システム工学実習（旋盤などを用いた金工実習），農業食料工学実験，卒業研究 など

（大学院博士前期課程）フードシステム学特論，フードシステム学演習，応用システム工学特論，環境情報システム工学特別研究 など

（大学院博士後期課程）生物・食品加工プロセス工学，特別演習，特別実験，特別調査研究 など

## 6. 応募資格・条件

- (1) 博士の学位を有し、博士前期・後期課程の学生の指導に熱意を持って取り組めること。また、学部学生の実験が担当できること。
- (2) 農業や農作業に関する豊富な知識や経験を有し、農家の作業行動を理解すると共に農作業を支援するロボットの研究実績があり、関連する外部資金も獲得していること。
- (3) 画像計測手法を用いて農産物の品質評価システムを製品化した実績を有すること。
- (4) 農業機械や農業ロボットの開発分野ならびに農産物・食品の品質評価の両方の分野で、AI、深層学習、機械学習等を組み込んだ画像処理プログラムをソースコードから独自開発した経験を有すること。
- (5) 地域圏大学としての三重大学の目標を理解し、地場産業の育成につながる産学共同研究に積極的に取り組む意思があること。

\*男女共同参画の観点から女性研究者の積極的な応募を望みます。

## 7. 応募書類（各1部を提出）

- (1) 履歴書（写真貼付；高等学校卒業以降の学歴，職歴，学位取得年月日と論文題目，所属学会，その他学会賞などの受賞歴，資格など）
- (2) 業績目録（原著論文，著書，総説，その他について，項目ごとに分けて発表時期の新しいものから順に並べ番号を付すこと）。原著論文については，自らの貢献度や実際に担当した部分について説明する文章（各200字程度）を添えること。
- (3) 上記業績目録に掛かる現物もしくは別刷（コピー可）（代表的なもの10編）
- (4) 研究費獲得実績，プロジェクト参加実績一覧
- (5) 教育実績一覧
- (6) 社会連携に関する実績一覧
- (7) 管理運営に関する実績一覧
- (8) これまでの教育研究活動に関する概要（A4判，1000字程度）。業績目録（2）の文献整理番号を引用のこと。
- (9) 着任後の教育研究活動に関する抱負（A4判，1000字程度）。特に学部学生に対するフードシステム学教育における自らの取り組みについて説明してください。
- (10) 応募者の連絡先（住所，電話番号，電子メールアドレス）
- (11) 応募者についての照会先（2名：氏名，所属，役職，電話番号，電子メールアドレスなど）

なお，応募書類の返却はいたしません。

## 8. 応募期間 令和元年10月25日（金）～令和元年11月29日（金）（必着）

## 9. 選考方法

書類審査を主としますが，選考の過程で面接を行う場合があります。

面接の場合の旅費は，自己負担となります。

10. 着任時期

令和2年4月以降のできるだけ早い時期

11. その他

本学では現在のところ月給制が採用されていますが、今後の年俸制導入に向けた検討が進められています。学内規程の改正などの状況によりまして、新規採用教員については年俸制が適用されることがあります。

12. 応募書類提出先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 共生環境学専攻

専攻長 教授 渡辺 晋生

(持参または郵送。郵送の場合は簡易書留で「共生環境学専攻教員公募書類在中」と朱書きのこと)

13. 問い合わせ先

〒514-8507 三重県津市栗真町屋町 1577

三重大学大学院生物資源学研究科 共生環境学専攻 環境情報システム工学講座

講座主任 教授 王 秀崙

TEL : 059-231-9594 (直通)

E-mail: wang@bio.mie-u.ac.jp

14. 参考

環境情報システム工学講座教員一覧 (令和2年4月1日予定)

教育研究分野	教授	准教授	助教
応用環境情報学		福島 崇志	滝沢 憲治
生産環境システム学	陳山 鵬		山下 光司
生物環境制御学	村上 克介	森尾 吉成	
エネルギー利用工学	王 秀崙		
フードシステム学	本公募		

生物資源学研究科のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/>

共生環境学専攻のホームページ

<http://www.bio.mie-u.ac.jp/academics/master-15/dep02/index.html>

以上